

IgA 腎症のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター腎臓内科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

IgA腎症治療効果判定のためのeGFR slopeの適切な評価期間についての研究

【研究の目的】

IgA 腎症患者さんの診療記録を使用して 1 年ごとの eGFR slope を作成し、治療効果を判定するのにどの程度の期間での腎機能低下の傾きを評価すれば適当なのかを明らかにする。

【対象となる方】

2011 年 1 月 1 日から 2017 年 8 月 31 日までの間に当科にて腎生検を施行し、結果 IgA 腎症と診断された患者さんで、30 カ月以上経過観察、採血、採尿を行われた方。

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。
年齢、性別、初診時の血圧、治療前の血圧、治療の種類、血液・尿検査結果、腎生検所見

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日（2025 年 12 月 6 日）から 2026 年 12 月 1 日まで実施され、113 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。
また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管と二次利用】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。また、保管したデータを使用して、新たな研究を行う場合（データの二次利用）には、当院の臨床研究倫理審査委員会において、新たに臨床研究実施の可否が審査され、許可された場合にのみ実施されます。その場合には当院ホームページ（<https://dept.dokkyomed.ac.jp/dep-k/shien/offer/02.html>）に情報を公開する予定です。

【結果の公表】

この研究の研究成果は腎臓関連の英文雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科 吉野 篤範（准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2－1－50
獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科 担当者：吉野 篤範（准教授）
電話番号：048-965-1372（医局直通）（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

以上